マイナビ 2021年卒 企業新卒採用予定調査



■実施要綱

調査依頼方法

- ・新卒採用実績のある国内企業に回答用紙を郵送
- ・採用・研修担当者のための新卒採用支援情報サイト「新卒採用サポネット」会員にメールマガジンにて案内
- ・マイナビ2021利用企業担当者宛にメールマガジンにて案内
- ・弊社営業担当より、各企業様にご案内

調査期間

•2020年2月13日(木)~3月6日(金)

有効回答数

*新型コロナウイルスの影響をみるため回答時期に分けて結果を出している設問がありま

1,060社 (上場 292社 ・ 非上場 768社 | 製造 411社 ・ 非製造 649社 | 2月回答企業764社 ・ 3月回答企業296社)

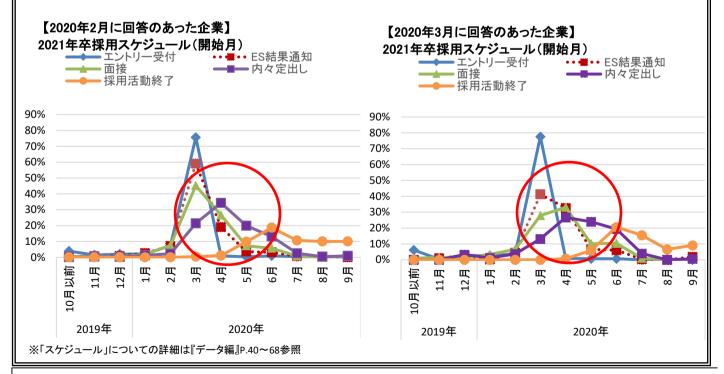
[TOPICS]

■新型コロナウイルスの影響で新卒採用スケジュールはどう変化するか「ES結果通知」「面接」「内々定出し」開始時期が後倒しに

当初はここ数年続いている学生の売り手市場を背景に企業側の競争が激しくなるため、各フェーズが前倒しで実施されると予想されていた。しかし、新型コロナウイルスの影響で、合同企業説明会が相次いで中止になるなど様々な影響が出ている。

本調査の結果から新型コロナウイルス感染拡大はこの新卒採用スケジュールにどのような影響を及ぼしているかを検証するために、2月中に回答のあった企業と、感染拡大のニュースが大きく報道され始めた3月に回答のあった企業の回答結果を比較した。2月中に回答のあった企業では当初予想したとおり「前倒し傾向」がみられたが、3月以降に回答のあった企業では、「ES結果通知」「面接」「内々定出し」の開始時期が1か月ほど後倒しになる様子が見られた

新型コロナウイルスの影響を受け、学生との接触機会が限定された結果、採用活動における選考フェーズが後倒しになっているようだ。



■本調査に関するお問い合わせ先

株式会社 マイナビ 社長室 リサーチ&マーケティング部

TEL:03(6267)4571 E-mail:myrm@mynavi.jp

※本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問に関しては上記までご連絡ください。

■「特に注力した採用手法」「今年から導入した採用手法」に新型コロナウイルスの影響が現れる 「特に注力した採用手法」のトップは個人面談(36.5%)、「今年から導入した採用手法」で大きく増加したのは WEBセミナー(16.9%、前年比+9.6pt)

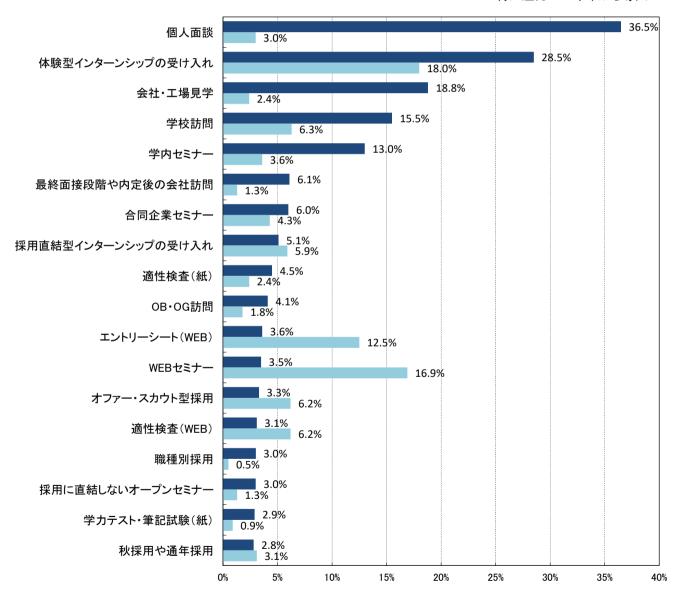
新型コロナウイルスの感染拡大防止のために大規模イベント自粛要請が出され、合同企業説明会や大人数での会社説明会が中止・延期されている。こうした環境下で選択される採用手法にも影響がでているようだ。

「特に注力した採用手法」としては「個人面談」が最も多く36.5%だった。前年からトップではあったが割合は4.3%増加している。

また、「今年から導入した採用手法」としては大きく増加したのは「WEBセミナー」で16.9%、前年から9.6%増加していた。学生との接触機会をもつために「少人数化する」「WEB化する」などの対策を講じている様子が窺える。

特に注力している採用手法/今年度から導入した採用手法 ※上位抜粋



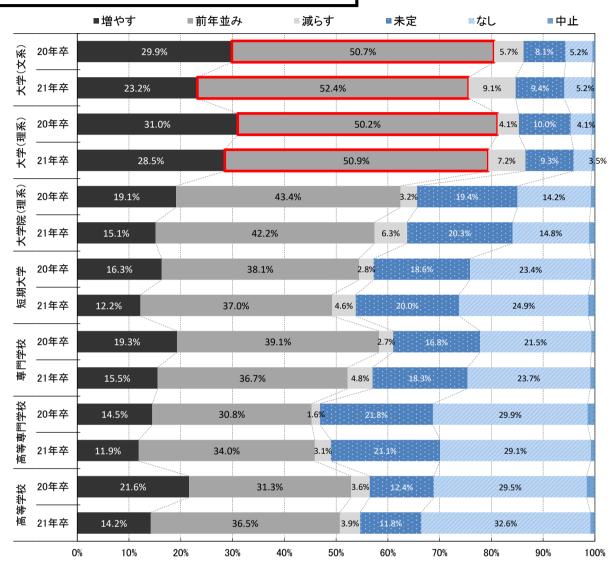


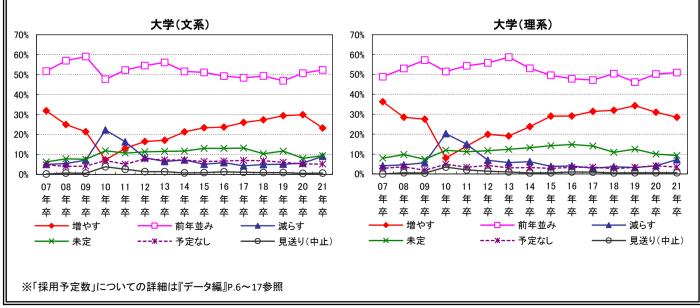
※「採用手法」についての詳細は『データ編』P.76~79参照

■採用予定数はいずれの属性でも「前年並み」が多数

2021年卒の採用予定数はいずれの属性でも「前年並み」が最も高いが、「大学(文系)」「大学(理系)」では半数を超えている。「大学(文系)」「大学(理系)」についてはやや「増やす」が減少しているが、経年変化と併せて考えると、これまでの採用意欲を維持した状態であると考えるのが適当だろう。

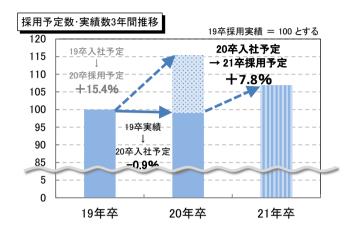
採用予定数(前年調査との比較ならびに、回答時期による変化)





■20年卒入社予定は19年卒入社実績を下回り、予定数を満たせたなかった企業が多かった模様 一方、21年卒採用予定数は20年卒入社予定を7.8%上回る数値で設定されている

学生の売り市場が続く環境のなか、20年卒入社予定数は19年卒の入社実績数を下回る結果となった。21年卒の採用予定数が20年卒の入社予定数を上回って設定されている点は前年と同様の傾向だが、その増加幅は+7.8%と前年と比較するとやや少ない印象を受ける。より現実的な目標数値が設定されていると考えられる。





- *上記グラフ内は、大きい数字が21年卒、小さい文字が20年卒
- *上記グラフ内は、大きい数字が20年卒、小さい文字が19年卒

※「採用予定数」についての詳細は『データ編』P.18~20参照

■実施要綱(詳細)

調査依頼方法

- *新卒採用実績のある国内企業に回答用紙を郵送
- ・採用・研修担当者のための新卒採用支援情報サイト「新卒採用サポネット」会員にメールマガジンにて案内
- ・マイナビ2021利用企業担当者宛にメールマガジンにて案内
- ・弊社営業担当より、各企業様にご案内

【集計に関して】

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答企業数の業種別構成比を本来の比率と等しくする為、経済センサス基礎調査及び総務省HPを基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は平成26年度 経済センサス基礎調査の従業員5名以上の企業数と公務他団体数(自治体+特別区+中央省庁+復興庁)を参照している。業種分類は、経済センサスにおける分類を弊社分類の42業種に割り当てている。なお、17年卒以前の数値は、ウエイトバック処理なしの値で表示する。 ※ウエイトバック集計とは、アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

調査期間

•2020年2月13日(木)~3月6日(金)

回答方法

<u>_____</u> 以下のいずれか

- ・採用・研修担当者のための新卒採用支援情報サイト「新卒採用サポネット」掲載のWEBフォームへ入力
- ・回答用紙に記入後FAXにて返送

<u>有効回答数</u>

*新型コロナウイルスの影響をみるため回答時期に分けて結果を出している設問がありま

1,060社 (上場 292社 ・ 非上場 768社 | 製造 411社 ・ 非製造 649社 | 2月回答企業764社 ・ 3月回答企業296社)